

# 市政アンケート 11月30日までに5,355通 中間集計の結果をお知らせします

日本共産党名古屋市議団の市政アンケートは、10月16日からこれまでに5,355通（11月30日現在）になりました。このうち4,700通についての中間集計の一部を紹介します。

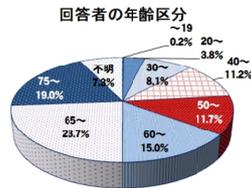
## 6割が苦しくなったなど実態が明らかに

暮らしの実態は、回答者の6割が苦しくなった、市政への要望では、介護や医療などの料金負担や制度の改善などが多くなっています。

年代別や区別でもまとめましたが、若い人の意見では雇用や保育、通学路の問題、守山区では医療体制の問題に関心が高くなっています。詳しくはホームページに掲載しています。是非ご覧下さい。

日本共産党名古屋市議団 資料集 市政アンケート中間集計（本文と表とグラフの3つに分割しています）

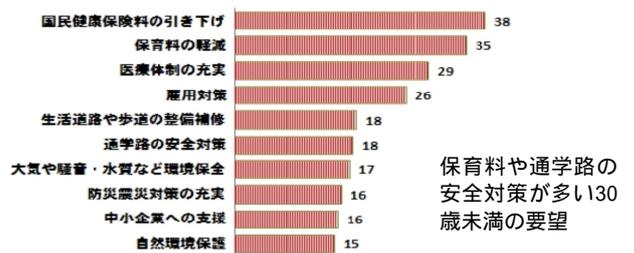
市政記者クラブでアンケート結果を説明する、わしの団長と山口政審委員長



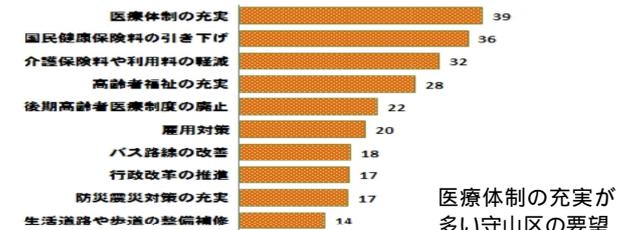
### 名古屋市に望むこと(複数回答)



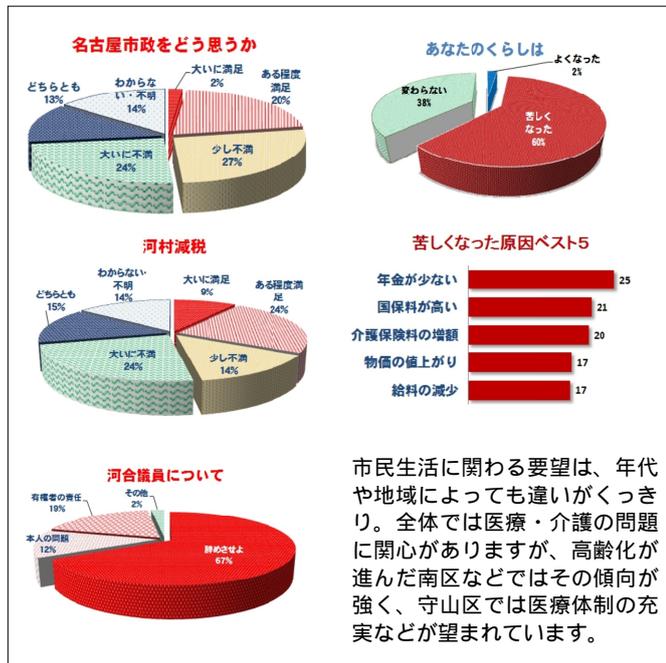
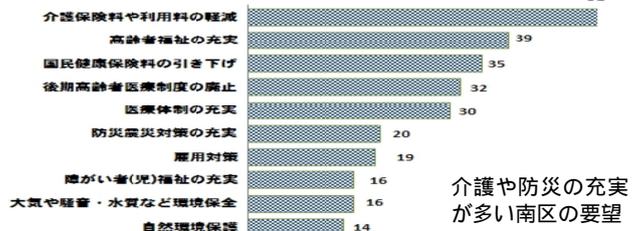
### 名古屋市に望むこと～29歳(複数回答)



### 名古屋市に望むこと(守山区)



### 名古屋市に望むこと(南区)



市民生活に関わる大きな問題は、消費税引き上げには66%が反対、TPP問題は半数がよくわからない。原発は84%がゼロへ。

